

第6回自治推進委員会のまとめ（案）

平成25年5月30日開催

<検証方法について>

- ・まちづくり関係だけではなく、市政のことについても選定してほしい。【浅尾委員】

- ・平成24年、25年継続事業ということは、新しい市民参画の広がりについては見えないのではないかと？【野中委員】

→地域のまちづくり関係は平成25年度の新たな取り組みだが、まだ実績がないのではないかと？【上野委員長】

<事業選定について委員の関心>

- ・市民からの苦情まで検証ができるのだろうか？そういうところまでチェックしたい。【浅尾委員】

- ・地域活動への助成について

例えば、地域の健康推進員の活動等への助成など。【金子委員】

→健康まちづくり活動で検証できるのではないかと？【上野委員長】

- ・公金外現金（任意団体の現金）の取扱いの決定について。器のない地域に戻されても困る。【浅尾委員】

→取扱い決定までのプロセスが地域に見えていないことで、そのような声が出てくるのではないかと？【上野委員長】

→行政の変化（人、組織、政策転換等）で地域にやらされることになって困惑がある。【浅尾委員】

- ・公共交通の問題。地域の意見が反映されていないのではないだろうか？【浅尾委員・野中委員】

- ・地域の子育て、待機児童問題を見るべきではないか。【野中委員】

→参画・協働の取り組みはあるか？【上野委員長】

→地域の子育ては、民生委員など継続的につながる仕組みが必要なのではないかと？【中村委員】

- ・地域の防災活動など、人が集まることで次の地域づくりにつながっていく事例である。【中村委員】

- ・地域の様々な取り組みを組み合わせ、参画・協働の成果が発揮できるようなことを気付きとして発言できるとよいと思う。【上野委員長】

◎多数決の結果、地域の防災対策と地域の健康づくりに決定

＜検証の資料について＞

- ・予算関連の資料が欲しい【荒木副委員長】

＜その他＞

- ・自治基本条例第37条3項の意見について述べることはできるか。【浅尾委員】
→随時受付する。